

涼風 千条の滝～飛竜の滝

2013年8月20日(火) 天候:晴れ

■集合:箱根登山鉄道「小涌谷」駅 10時

■コース:小涌谷駅・・・千条の滝・・・浅間山・・・鷹巣山・・・鷹巣城跡・・・湯坂路入口・・・飛竜の滝・・・畑宿・・・寄木会館・・・バスで湯本駅・・・小田原駅(解散)

■参加者:リーダー 常盤さん 計21名

箱根は過去に何回も訪れていますが、何れも車や電車での観光が主体でした。今回の「千条の滝」と「飛竜の滝」は初めてなので、猛暑の都会を離れて少しでも涼風とマイナスイオンを感じられればと思い参加しました。ただ川崎のはずれから小涌谷までは流石に遠く、乗り換え時間を含めると2時間半ほどかかり、朝5時半起きの身には健脚コースに匹敵する山歩きに感じられました。しかし尾根筋をわたる風はススキを揺らす秋の気配で、吹き出した汗も一時引っ込むような涼しさの中、後ろ髪を引かれるような思いで猛暑の小田原に戻りました。

レポート:小島



初めて降りた小涌谷駅です。
駅前は何もなく旅館の送迎車が来るくらいです。



リーダー常盤さんのコース説明があり
この後高橋さんのストレッチでスタートです。



駅前からいきなりの登りです。
この像、何処かで見たような・・・



その団体さん、人は右側通行ですよ！
ん～、そうは言っても日陰の方が・・・ね。



千条の滝で小休止。「せんじょう」ではなく「ちすじ」の滝と読むそうです。
糸を引くような女性的な滝です。もう少し大きいと思っていたのですが・・・
マイナスイオンを浴び皆さん涼しい顔をしています、この後の長い登坂路で表情が一変します！



すくって飲めそうな綺麗な水です。



小さな滝つぼで水行には丁度良いかも・・・



さて、この先には・・・やや腐りかけた橋が。



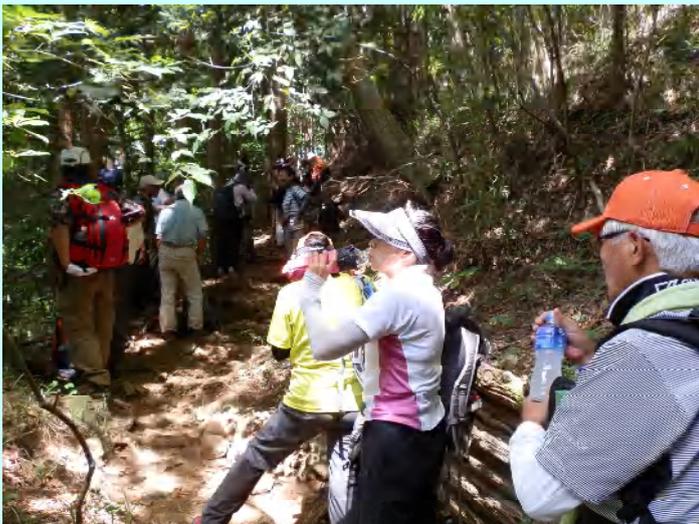
幸い「体重制限」は無なさそうです！



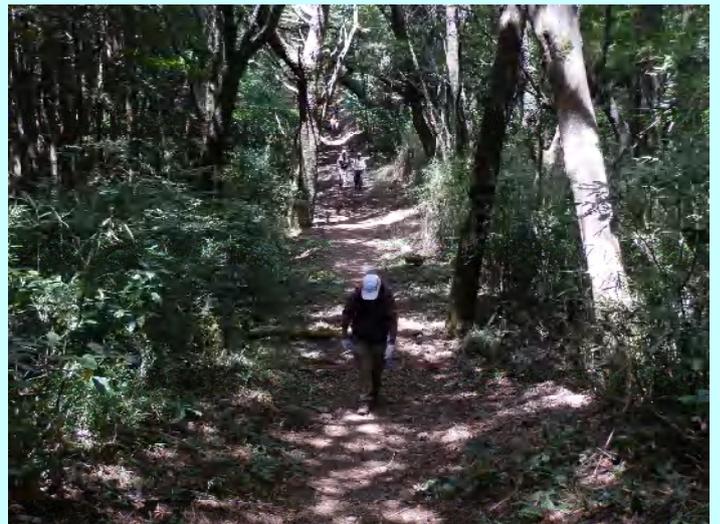
浅間山を目指して。



ダラダラ登りが30分続くと思うと・・・



急登坂路ですが、吹き渡る風が涼しく助かります。
給水タイム・・・何本目でしょうか。



一団もだんだんと疎らになってきました。
浅間山までもう少しですよ。



浅間山に到着です。



向こうに見える山は・・・聞き漏らしました。



浅間山山頂で集合写真です。何故か皆さん爽やかな顔ですが、あの汗は何処に行ったのでしょうか？
ここが鷹巣城のあった所だと言う説もあるようです。長年古城跡を歩いている私には、この後行く鷹巣山の鷹巣城跡の場所よりも、ここの方が城跡に相応しい地形に思えますが、或いは連郭式だったかも知れません。



写真の後は暫し休憩。



食べつつおしゃべり・・・器用な！



昼食場所目指し、さあ出発です。



鷹巣山まで15分です。



と言っても、ご覧の急坂で・・・



先ほど休んだ足腰にまた堪えます。



間が詰まりすぎでは？



どうも草花には全く疎いもので、名前は分かりませんが・・・





鷹巣城跡の案内板ですが、正確な位置は不明です。



暑いので林の中で昼食タイムです。



こちらは道端ですか？
他の人々は何処で食べているんですかね。



仲の宜しい内田ご夫妻です。羨ましい！



さあ午後の部に向けて出発準備OKです。



昼も食べたし爽やかな風を受けて足取りも軽く・・・

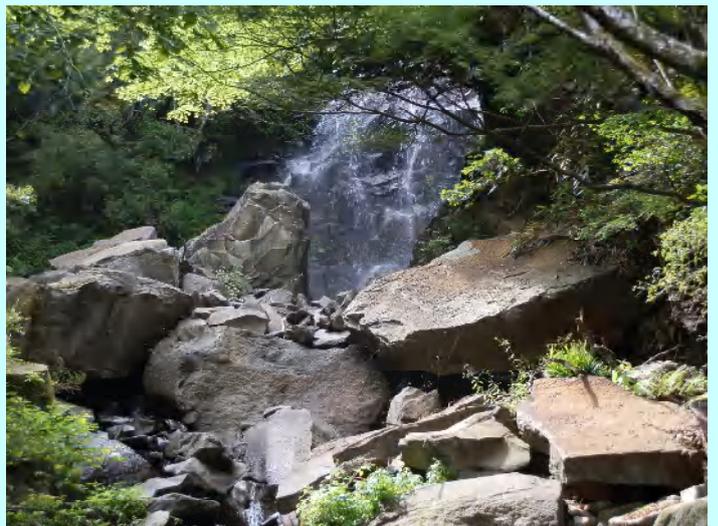
※ここ鷹巣山は834mなので、尾根を歩いていると吹き抜ける風にはすでに秋の気配が感じられます。小涌谷駅も涼しいはずですが、ここはまさに別天地と言えます。そのせいか軽いはずの足取りも、何故か下界に下るのを拒むような歩調になりがちでした。



右側の谷から吹き上がる涼風にススキもなびいて、最高に気持ちの良いウォーキングポイントです。



ここからは歩きにくい階段状の下りになります。



飛竜の滝が見えてきました。

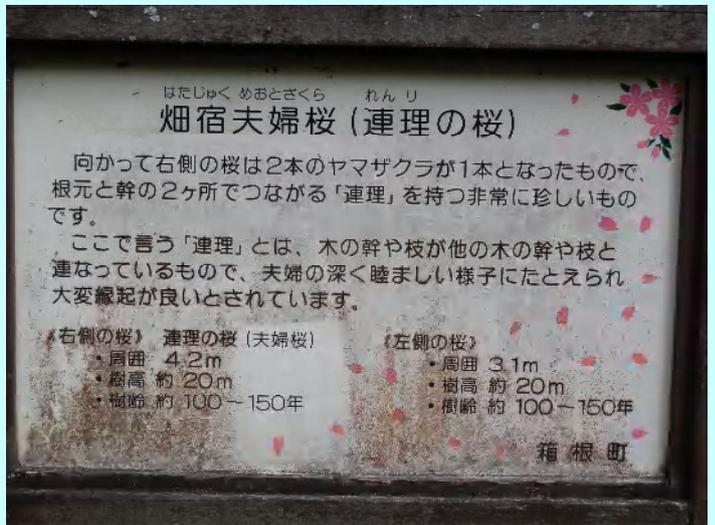


この場所は大変狭く、集合写真では後ろに下がるにも限界があるのでこの画角が精一杯でした。





「魂を取られるから？」と撮る方が専門の私ですが、ついにその瞬間がきてしまいました！
次回からは“魂の抜けた姿”を晒すことになりそうです。(レポートの師匠！ 伊藤さんと)



最後の下りです。

「連理の桜」。夫婦桜だそうです。



春には見事な花が咲くことでしょう。

ここで最後の小休止。あとは下るだけです。

※振り返ると、ここまで二山越えてきたわけですから。その道も階段や石ころだらけの足に負担の掛かる道でしたが、一人の落伍者もなく下山できたことは幸いでした。



最後の大きな仕事？ ゴミ収集の“ボランティア”を買って出られた山内さんの勇姿です！



最後のポイント、畑宿寄木会館に到着です。



ここではトイレをお借りしただけでした。



駒形神社でクールダウン。皆さんお疲れ様でした。



“代表して”無事到着を感謝して頭をたれた方は？

※平日の午後とはいえ、寄木会館にはほとんど客の姿は無く閑散としていました。

おそらくは下の湯本駅前のお土産店等で購入するケースが多いんでしょうね。



東海道五十三次のパネルの前を歩く神谷さんの勇姿！



早く来ないかな〜。お疲れ気味の皆さん。



バスは来たものの、我々21名で車内は超満員です。乗客と運転手さんにはご迷惑をお掛けしたかも・・・



湯本駅に着いた途端、猛烈な暑さに襲われました。

※湯本駅から小田原に戻り、アフターウォークは「エプロン亭」にて。



なかなか来ない温泉組を待ちます・・・



湯本で分かれた日帰り温泉組がやっと合流です。サッパリしてきたようなので奥に押し込みました！



ママさん手作りの品々です。美味しかったですよ！



最後はママさんとの記念写真です。

※KWCのアフターでは長くお世話になった店だそうですが、残念ながら8月末で閉店となるとのことです。私にとっては文字通り、最初で最後の「エプロン亭」となりましたが、ママさんの人柄が伝わってくるような温かい雰囲気の良いお店でした。今後はもう商売はやらないそうですが、いつまでも健康で過ごされることを祈りつつ店を後にしました。